

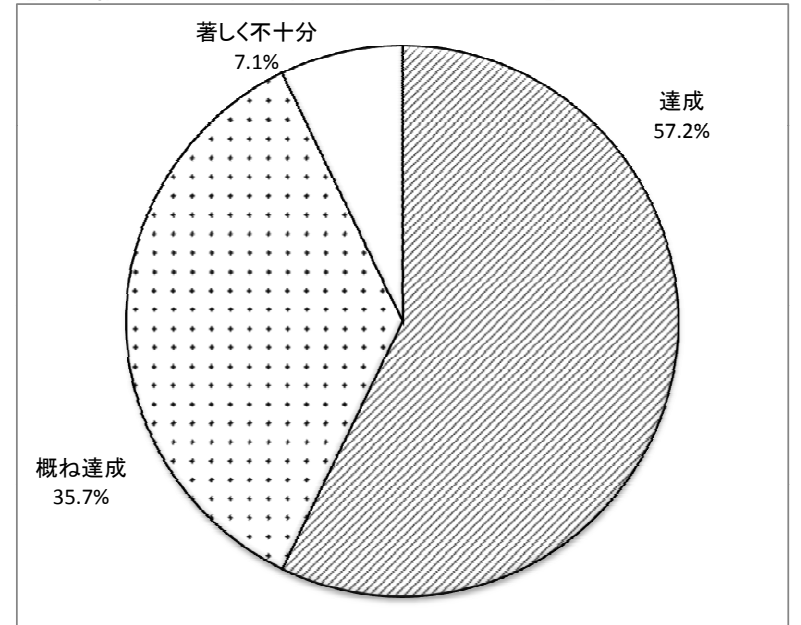
政策評価調書(23年度実績)

政策名	地域の底力の向上 ～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～	政策コード	I-8	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、生活環境部、土木建築部
-----	--------------------------------------	-------	-----	-------	-------------------------

【Ⅰ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	今後の方向性
1	地域で共に支え合うまちづくり	概ね達成	現状維持
2	小規模集落の維持・活性化	達成	拡充

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

人口減少や高齢化の進行が著しい小規模集落は年々増加傾向であり、そうした集落では、コミュニティ機能が低下し、そこに住む人々の日常生活に支障が生じるなどの問題を抱えている。

小規模集落の課題は様々であり、活性化したいという意向を持った集落もあれば、集落機能維持が精一杯の集落もある。

このため、集落の実情や特性に合わせた対策が必要であり、県・市町村・NPO・ボランティア等が協働して取り組むことが重要である。

小規模集落は本県のみならず、全国で大きな課題となっていることから、他県での優良事例を取り入れたり、県の組織においても様々な部署が関係するため、より一層の連携が求められてくる。

<県内各市町村の自治体等の状況>

区分	自治体の数(A)	人口(B)	B/A (人口/自治体等の数)	高齢化率が50%を越える 自治体等の数(C)	C/A
24年3月末 計	4,268	1,195,746	280	602	14.1%
23年3月末 計	4,234	1,204,635	285	563	13.3%
22年3月末 計	4,235	1,209,808	286	540	12.8%
21年3月末 計	4,156	1,210,755	291	477	11.5%
20年3月末 計	4,193	1,215,722	290	444	10.6%

【Ⅲ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
あったか・はーと駐車場協力施設数	78.0%

<著しく不十分となった理由>

公営施設を中心に協力依頼を行ったが、歩行困難者の乗降に適していない施設や一般来所者の駐車を想定していない施設等があり、目標値に届かなかった。

今後は、民間施設を対象に、事業者団体や商業施設を直接訪問し、あったか・はーと駐車場利用証の交付が伸びていることや協力施設となることのメリットを説明することにより、協力施設の増加を図りたい。